

本部広報2017-004  
2017年4月14日

## 2020年新型車から搭載が義務化 オートライトが点灯する1,000ルクスってどんな明るさ？ 早期ヘッドライト点灯キャンペーン“JAF Safety Light”に新規ページ追加

JAF（一般社団法人 日本自動車連盟 会長 矢代隆義）は、薄暮時の交通事故の防止のため有効な「早期ヘッドライト点灯」をテーマとする特設サイト「JAF Safety Light」において、2020年から新型車に搭載が義務化されるオートライト機能の点灯規準である1,000ルクスの明るさについてまとめたページを制作し、4月14日（金）に公開しました。

日没前後から夜間にかけて多発する歩行者と車の死亡事故防止を目的として、昨秋、国土交通省が日没時に車のヘッドライトが自動で点灯する「オートライト機能」の搭載を新型車に義務付けることとしました。

搭載が義務化されるオートライトは現行とは異なり、ドライバーの意思とは関係なく点灯されることになるのが大きな特徴となります。これによりドライバーの視認性が高まるとともに歩行者も車の存在に気付きやすくなる等、事故防止に寄与することが期待されます。

現状、メーカー・車種によって異なっている点灯タイミングは、新型車から“1,000ルクス未満の明るさとなったときから2秒以内に点灯”で統一されます。

今回、一般的には晴天時の日没15分ほど前の明るさとされる1,000ルクスがどれほどの明るさなのか、ドライバーや歩行者からどのように見えるか等、明るさの見え方や状況による変化、またオートライト機能を装備していない車のドライバーにとって1,000ルクスの目安を提供し、早期ライト点灯が実行に移しやすいよう情報をまとめてページを制作しました。

JAFでは、今後も引き続き自動車に搭載された先進安全機能に対するユーザーの正しい理解に寄与して参ります。

### ■JAF Safety Light

[http://www.jaf.or.jp/eco-safety/safety\\_light/index.html](http://www.jaf.or.jp/eco-safety/safety_light/index.html)

#### チェックポイント【その1】 1,000ルクスの明るさって、何で判断すればいい？



#### チェックポイント【その2】 見た目は明るく感じても、実際の数値を測ってみると…



このリリースへの問い合わせは以下までお願いします。

一般社団法人 日本自動車連盟 広報部

Tel : 03(3578)4920 Fax : 03(3578)4912

E-Mail:koho@jaf.or.jp URL: <http://www.jaf.or.jp/>

〒105-0012 東京都港区芝大門1-1-30 日本自動車会館